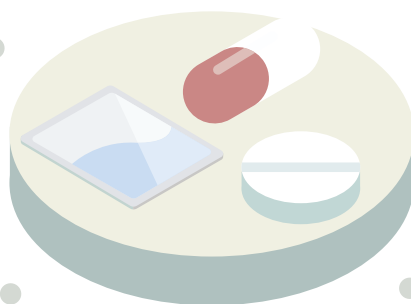
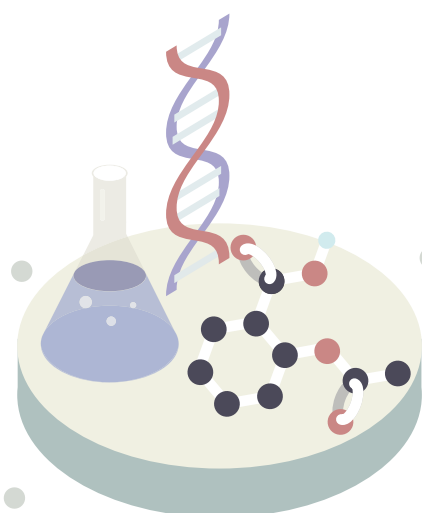
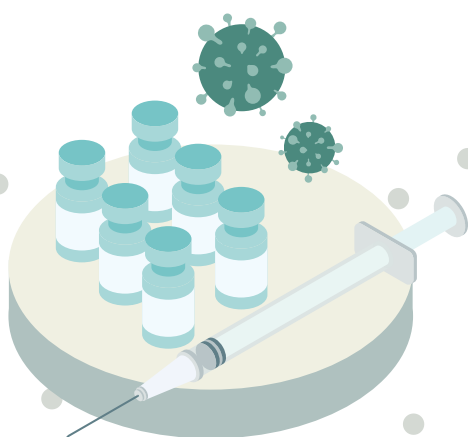




©2010熊本県くまモン#K36751
熊本県 PR キャラクター「くまモン」



薬を創り、薬を育て、
いのち
まも
生命を衛る



School of Pharmacy

熊本大学薬学部

Kumamoto University

くす

樟の大樹繁る キャンパスへ 来たれ

創薬の伝統を引き継ぎ、
次世代の創薬研究者・技術者や
すぐれた薬剤師の養成を目指す。



昭和初期の実習の様子

昭和初期の
講義の様子昭和初期の
講義棟

昭和初期の実習室



明治18年設立の私立熊本薬学校を前身とし、官立（国立）薬学専門学校を経て

140年以上の歴史を誇る
国内有数の歴史ある薬学部

先進と伝統が溶け

熊本市内中心部から歩いて10分。

campus map

- ① 薬学部本館(A棟)事務室、研究室
- ② 薬学部本館(B棟)講義室、研究室
- ③ 薬学部本館(C棟)研究室
- ④ 薬学部本館(D棟)研究室
- ⑤ 薬学部本館(E棟)、薬学部図書館(1F・2F)
- ⑥ 大江総合研究棟
- ⑦ 共同研究棟
- ⑧ 動物実験施設
- ⑨ 大江地区RI施設

⑫ 模擬薬局



「育薬*」を医療機関と協力して進めるための熊薬の拠点

単独キャンパスなので、
体育館、グラウンドが
つかえるよ!



「薬草パーク構想」の整備想像図

大江キャンパスを整備し、多種多様な薬用植物と希少植物を守り、育て、地域の皆さんへ開放する「薬草パーク」を目指しています。

⑪ 熊薬ミュージアム、同窓会館「宮本記念館」



開学140年以上の歴史をもつ薬学部に関する貴重な資料や珍しい実験器具の展示をはじめ、くすりの知識などを紹介する様々なコーナーを設置。宮本記念館1階には国際学術交流の場としてのコンベンションホール、2階には畳敷の大集会室を備えています。

*育薬とは

医薬品が発売された後、医療機関や患者の協力のもとに継続して医薬品に関する情報を集め、それらの情報をもとに最適な薬物治療を行うことによって、患者にとってより使いやすく、有効性・安全性に優れた医薬品へと育て上げる活動のこと。



学外拠点〈国外〉

ハルツーム大学 国際共同研究センター



スーダンにある国際共同研究拠点

ジョージア州立大学 国際共同研究ラボ



米国アトランタにある国際共同研究拠点

合う街角のオアシス

街中にある大江キャンパス

キャンパスは市内中心部だから
自転車は便利だよ



⑩ 講義棟



気づきを深め、やる気を
起こしてくれる熱血講義

⑪ 機器分析施設



最新鋭の研究機器が充実

⑬ 産業イノベーション ラボラトリー、 薬草ミュージアム



企業との共同研究を
積極的に実施



「薬草ミュージアム」
世界各国の薬草を展示

⑭ 薬草園



肥後細川藩の
薬園「蕃滋園」の流れを汲む!

⑮ KMバイオロジクス体育館



放課後は、
体育館で汗を流しませんか?

⑯ 蕃滋館



ランチタイムは、リラックス!

⑱ 薬学部グランド



毎年5月に薬学部長杯
ソフトボール大会を開催



学外拠点〈国内〉

薬草栽培圃場(新南部農場)



熊大が管理する薬草栽培の重要拠点

薬草の里



宮崎県日向市の「薬草栽培研究拠点」

河内サテライト農園



薬学部専用のサテライト果樹園

熊 薬 に お け る

薬学は医薬を通して
人類の健康に貢献する
総合科学である

薬を創り、薬を育て、

の理念のもと、

創薬・生命薬科学科

4年制課程
定員**35**名

と

薬学科

6年制課程
定員**55**名

を
併設しています。

< 薬 学 部 の 特 色 >

少人数教育の推進〈担任制〉

薬学部では、1・2年次は**担任制**による個別の学習指導を行っています。1学年あたり教員1人が約1.5人の学生を指導という少人数教育。



早期研究室配属

両学科の学生は、**3年次**から研究の世界に足を踏み入れます。自らがテーマをもって研究を行うことによって広い薬学的知識と研究心を身につけることができます。

グローバルエリート研究者育成プログラム

熊本大学薬学部オリジナルのプログラム。基礎学力の高い新生入生と、大学初年度の学業成績が優秀な学生から選抜。**早期の研究環境体験や英語学習など**を通じて、**超一流の国際的薬学研究者**への歩みを支援します。

熊薬独自の実務実習

医学部生とともにグループで医学部附属病院の各診療科で**参加型実務実習**を行っています。



充実した教育・研究環境

薬学部からだけでなく、発生医学研究所、生命資源研究・支援センターからの多彩な研究者が薬学教育に関わるという**ユニークかつ充実した教育体制**。



薬草・アート・サイエンスの融合

薬草(約2,000種類)、彫刻(約50点)、絵画(約60点)が、キャンパス内にあふれ、アートとサイエンスが融合した唯一無二の環境が、心と体を癒しつつ、**サイエンスの質を高めるキャンパス**を提供します。



Web版 熊薬135周年記念
「熊薬ものがたり」



最新の情報をWebサイトでご紹介しています。

地域連携

病院・調剤薬局との教育・研究に関する包括連携協定締結により、**学術情報と医療技術の交流及び人的交流**を通して、学術、科学技術の進展、医療技術の高度化及び社会教育を図っています。

卒後教育:「薬剤師のための医療薬科学研修会」

熊薬が独自に行っている薬剤師のための医療薬科学研修会。熊薬が**卒業後も応援**するための社会貢献の形。

熊薬で行われている最先端の研究成果や教育活動、卒業生やヒトの健康・医療に大いなる貢献をしてきた創薬の歴史と実績を紹介しています。

「薬学教育」

生命を衛る。



目的

創薬・生命薬科学科 4年制コース

独創的な発想力により、
「未来の薬を創ること」
を目指す人財の育成を目的とします。

学科卒業後の代表的な就職先



研究者（製薬企業）



研究者（大学・研究所）



技術者（製薬企業）



国家公務員

我々は、薬学研究・教育を通じて、人々の健康や豊かな暮らしに貢献します。



目的

薬学科 6年制コース

豊かな人間性と医療における倫理観を育み、
「今の薬を育てること」
を目指す人財の育成を目的とします。

学科卒業後の代表的な就職先



薬剤師（病院）



薬剤師（薬局）



薬剤師（保健所）



MSL*（製薬企業）



*MSLとは

MSL(メディカルサイエンスリエゾン)は、社内外において医学的・科学的な面から製品の適正使用の推進や製品価値の至適化などを支援する職種で、疾患分野に対する高度な専門性と学術知識をもつ者のこと。

創薬・生命
薬科学科
4年制コース

国際競争力のあ



4年間

講義・実習

／ 実習や講義を受講している学生の姿 ／

／ 研究室で実験している学生の姿 ／

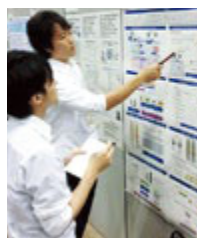


る創薬研究者の養成



学会発表

学会で発表



学会で受賞



学位記授与式



代表例

取得可能な資格

甲種危険物取扱者試験受験資格、毒物劇物取扱責任者、食品衛生管理者、環境衛生指導員任用資格、向精神薬取扱責任者、水道技術管理者★、廃棄物処理施設技術管理者★

※卒業単位を修得すること（卒業）により得られる免許

※★：卒業単位の修得＋必要な科目単位の修得＋卒業後の実務経験により得られる資格

薬学科 6年制コース

臨床における



6年間

* **薬学共用試験**とは 薬剤師免許を持っていない薬学生が、5年次に医療現場で参加型実習を行うための要件の一つとして「薬学共用試験」が実施されます。「薬学共用試験」は、「知識(および問題解決能力)」を評価する客観試験(CBT)」と「技能・態度を評価する客観的臨床能力試験(OSCE)」からなり、参加型実習を行う薬学生の基礎知識や技能・態度が基準レベルを超えていることを保証することが、すべての薬学部で義務づけられています。

講義・実習

／ 実習を受講している学生の姿 ／

講義を受講している学生の姿



指導的薬剤師の養成



長期実務実習



薬局・病院



代表例

取得可能な資格

薬剤師国家試験受験資格、
甲種危険物取扱者試験受験資格、毒物劇物取扱責任者、
食品衛生管理者、環境衛生指導員任用資格、
向精神薬取扱責任者、水道技術管理者★、
廃棄物処理施設技術管理者★

※卒業単位を修得すること（卒業）により得られる免許

※★：卒業単位の修得＋必要な科目単位の修得＋卒業後の実務経験により得られる資格

熊薬における

大学の研究者・学生らによって、疾患・創薬



薬学の基礎を
学びます



熊本に特徴的な干潟にも
足を運び薬の元を探します



微生物には薬の
候補物質が含まれて
います



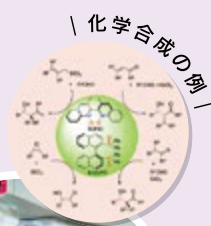
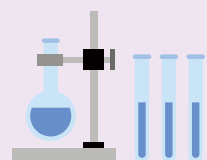
海に潜って
薬の元となる
ものを探します



有効成分の単離・抽出
を行います



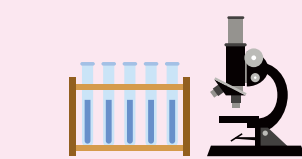
国内外の有用植物
資源を探索します



化学合成の例



有効成分の化学合成
を行います



化学・生物・物理・医療の基礎研究
(学生実習)



研究の戦略を
議論します



創薬標的候補の探索・同定

STAGE

01

創薬のために必要な
基礎学力・研究力を
養います

まさに天然物からの
温故創新だ!

STAGE

02

天然資源から
治療薬候補物質を
探索します

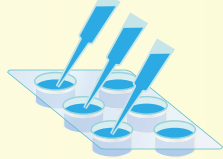
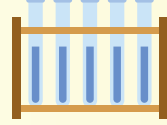
熊本大学薬学部 / 大学院薬学教育部

医薬品
開発までの
道のり



治療薬候補天然物

熊薬オリジナル天然物リソース



治療薬候補物質

試験管内での評価

探索・前臨床

「薬学研究」

に関わる挑戦的な研究を行っています。



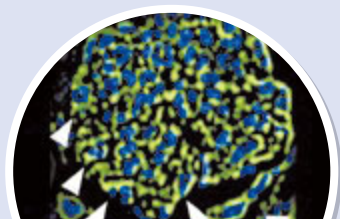
熊薬全体が
製薬会社みたい
だね!!



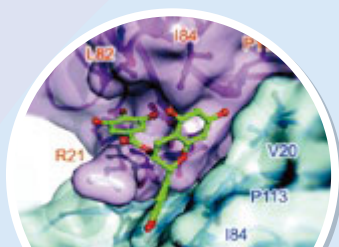
薬効評価



薬の効果を細胞実験
で確かめます



顕微鏡で薬や
タンパク質の所在を
調べます



薬の標的の立体構造を
調べます



リード化合物*



薬のデザイン



*リード化合物：

薬の開発において、生理活性を持つ最も基本的な化合物。一般に、その後の薬学研究で、改良するための出発点となるもので、最終的には、この化合物から最も最適なものとして導き出されたものが、治療薬候補化合物となる。



実験動物を用いた
薬の評価を行い
ます



厳重な管理体制で
創薬開発を行い
ます



治療薬候補化合物

STAGE

05

ヒトに対して使用
できるようにするための
最終研究を行います

STAGE
04

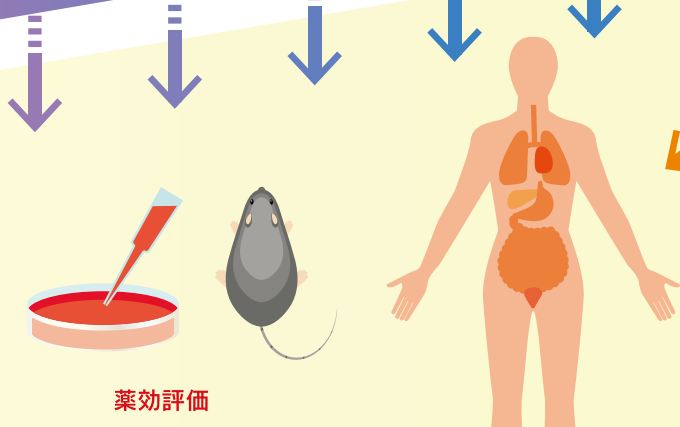
さらに強力な安全
性の高い候補物質を
探索・合成します

STAGE

03

候補物質の薬効を
評価していきます

の教員(研究者)・学生・研究補助者



薬効評価

細胞・動物での評価

ヒト患者での評価

臨床試験

外部導出・
共同開発



創薬パートナー企業

STAGE2~5は
学部生・大学院生が
研究室で行うよ



革新的
医薬品

熊 薬 にお け る

高度な薬学専門性とモチベーションを持

研究テーマ

炎症応答制御を基軸とした 脳内出血の薬物治療法の確立

Establishment of drug therapies for intracerebral hemorrhage based on the regulation of inflammatory responses

現在、**脳内出血**の根本的治療薬は存在していません。そこで私はマウスを用いて、脳内出血発症後に見られる脳内炎症応答や神経傷害を軽減する**治療薬候補の作用解析**を行なっています。そのような治療薬候補が将来臨床で用いられるようになれば、脳内出血による死亡率の低下と後遺症の軽減が可能になるものと期待されます。

熊本大学大学院薬学教育部
博士後期課程 創薬・生命薬科学専攻修了
下関西高校（山口）

木下 慶大



VISION ビジョン

博士前期課程に進学後、米国ハーバード大学医学部附属マサチューセッツ総合病院に約10ヶ月間**研究留学**し、脳卒中に関する研究を行いました。海外の研究室での実験や、様々な背景を持った研究者との意見交換によって、視野を広げることができました。この経験は、脳内出血治療薬の研究への応用だけでなく、将来の自らの**キャリアアップ**に役立つと考えています。

ACTION アクション

企業または大学で、有効な治療法の存在しない中枢神経疾患に苦しむ患者さんたちの助けとなる画期的な治療薬の開発に従事したいです。また、留学の経験を生かし、日本国内だけでなく海外でも活躍できる**グローバルな視野を持った研究者**として、日本の医療・製薬への貢献と世界への発信を行なっていきたいです。



研究テーマ

線虫を用いた寿命・健康寿命自動評価系 C-HASを用いた新規健康寿命制御因子の同定

Identification of novel healthspan modulatory factors by C. elegans Healthspan Auto-monitoring System (C-HAS)

医学の進歩などにより、世界的にヒトの寿命が延伸している一方で、未だ寝たきりなどの不健康な期間は長いままであるため、**健康寿命の延伸**が望まれています。そこで、私は、本研究室が独自に開発した世界唯一の技術である線虫を用いた**寿命・健康寿命自動評価系C-HAS**を用いて、健康寿命の延伸に作用する因子の同定を目指しています。将来は、その因子を創薬や健康食品の開発に繋げるべく、研究に精進しています。

熊本大学大学院薬学教育部
博士後期課程 創薬・生命薬科学専攻修了
真和高校（熊本）

福島 友太郎



VISION ビジョン

自身の基礎研究の成果を社会に還元し、貢献したいと考えています。そのため、博士号取得後は、**製薬企業の研究者だけではなく**、熊薬発のスタートアップである「C-HAS+」や**起業など、幅広い視野**を持って研鑽を続けています。

ACTION アクション

現在の研究テーマは製薬企業ではできない挑戦的な研究であり、今の自分にしかできないことであるという「やりがい」と、この研究の社会実装に向けた様々な取り組みを経験することができる「楽しさ」を感じ、博士課程に進学しました。博士課程では、薬学研究のみならず、S-HIGOプログラムの講義も履修し、学際性や、多角的な視点からの**企画提案力や課題解決能力**を養っています。



「薬学研究」

って独創的な研究を展開しています。



研究テーマ

腫瘍抑制遺伝子CYLDの発現低下による 予後不良・口腔扁平上皮癌患者に対する 新規分子標的治療の確立

Establishing novel molecular-targeted therapies for tumor suppressor CYLD-negative oral squamous cell carcinoma patients with poor prognosis

口腔癌患者では、CYLDと呼ばれる腫瘍抑制遺伝子の発現が低下してしまうと、化学放射線療法への抵抗性の獲得、浸潤・転移能の亢進といった様々な悪性化が引き起こされ、患者の生存率が著しく低下します。私は**CYLD発現低下、悪性化が起こるメカニズム**について研究しており、解明されたメカニズムに基づく新たな治療法の探索を行っています。将来的には**新たながんゲノム医療の対象として、CYLDを指標とした新たな分子標的治療**を提供し、予後不良な患者さんの治療選択の幅を増やしていくことを目指しています。

熊本大学大学院薬学教育部
博士課程 医療薬学専攻
宮崎南高等学校（宮崎）

米丸 興



VISION ビジョン

博士号取得後は、より**臨床にフォーカスした研究活動**を行っていきたいと思っています。特にがん薬物療法に関する専門性の高い知識・経験を身につけ、**実際の臨床現場でしか分からない「臨床で求められている研究」**ができる研究者を目標にしています。

ACTION アクション

現在の研究活動を進めていく上で、熊本大学病院の診療科の先生方と共同研究を行っています。最前線に立つがん患者さんへの治療を進めている先生方の意見を参考にすることで臨床的視点を養い、また日々の研究活動や学会発表等を積極的に行うことで**基礎研究についても多角的な視野**を身につけています。こうした基礎-臨床の繋がりを忘れず、臨床へ還元できる研究活動を目指し、日々自己研鑽に励んでいます。



研究テーマ

副作用のない薬物治療の実現を志向した 薬剤性肝障害リスク因子の解明

Elucidation of risk factors of drug-induced liver injury toward the realization of drug therapy without side effects

生命科学の進歩により個々の患者にあった個別化医療が推奨され、これは薬の効果の面だけでなく、副作用防止の観点からも重要となっています。わたしは小児医療を含むあらゆる領域で使用される**解熱鎮痛薬アセトアミノフェン**に着目し、特殊な3次元培養法や遺伝子発現制御技術などを駆使して遺伝性疾患における**薬剤性肝障害のリスクを評価**しています。副作用とそのリスク因子の研究が進むことで、患者個人に合わせた副作用のない薬物治療の実現が期待されます。

熊本大学大学院薬学教育部
博士課程 医療薬学専攻
大分豊府高校（大分）

難波 七海

VISION ビジョン

博士号取得後は薬に関する高い専門性を生かしてチーム医療に参画するなど薬剤師としての臨床経験を積みながら患者目線で**患者のための研究**を続け、将来的には指導的立場で活躍することを目指しています。研究で身につけた問題解決能力を武器に、**副作用のない薬物治療を自ら実現できる医療人**として、患者さんのQOL維持・向上を重視した医療を提供します！

ACTION アクション

当分野では、有効な治療薬が存在しない遺伝性難病の新規治療薬を探索するトランスレーショナルリサーチ（基礎-臨床橋渡し研究）や、大規模なデータベースを用いた未知の薬物間相互作用に関する解析なども行っています。こうした基礎と臨床をつなぐ研究を行うなかで、医療現場における問題を抽出し、**基礎と臨床双方の観点から解決できる力**を日々養っています。



熊 薬 キ ャ ン

“ 仲 間 ” と の “ 心 ” の 交

薬学部公認サークル 他にも熊本大学体育会公認サークル38団体および文科部会公認サークル

バスケットボール部

熊本大学バスケットボール部です。男女合わせて約70名の部員が在籍しており、主に月曜日と金曜日の18:30-21:00に活動しています。私たちのコンセプトは「サークル以上、部活以下」。練習時は楽しく行い、高校の部活ほどハードすぎない、バランスの良いメリハリを大切にしています。県リーグや九薬連などの大会にも挑戦しつつ、みんなで楽しくバスケに取り組んでいます。皆さん、ぜひお気軽に薬バスへお越しください。



準硬式野球部

現在選手14人、マネージャー6人で楽しく活動しています。野球を大学から始めた人もいて、厳しい練習はありません！練習は土曜日の13時からのみで兼部もバイトもできます。今年の目標は九薬連と南九州大会での優勝です！友達、先輩後輩と大学生活をより楽しみたい人はぜひ見学に来てください！



バレーボール部

バレーボール部は火曜日、木曜日、土曜日の週3回活動しており、それぞれ都合の良い日に体育館に来てバレーしています。初心者・経験者を問わず、みんなで楽しく活動しています。大学でバレーをしたい人はぜひ1度来てみてください！



バドミントン部

バドミントン部は初心者、経験者に関わらず皆んなで楽しく賑やかに活動しています。部員も多く素晴らしい先輩方もたくさんいます。バドミントンを上手になりたい人、何か運動したい人、友達とワイワイしたい人、皆さんぜひバドミントン部に来てみて下さい。



在学生のコメント

リアルなキャンパスライフについて語ってもらいました

高校生の頃、薬に関する研究がしたいという思いから、“熊薬”への進学を決めました。実際に入学してみると、授業や実習で学んだ知識が研究や日常生活につながっていく面白さを日々実感しています。レポートやテストに追われることもありますが、友人と励まし合いながら充実した毎日を送っています。

また、サークル活動や留学生との交流など、学内外でさまざまなことに挑戦でき、多くの出会いや経験を通して成長を実感しています。

休みの日はアルバイトをしたり、友人と阿蘇へドライブに出かけたりしてリフレッシュし、メリハリのある学生生活を楽しんでいます。皆さんもぜひ、この“熊薬”で学び、挑戦し、自分らしい学生生活を送ってみませんか？

熊本大学 薬学部 薬学科
熊本県立宇土高等学校 (熊本)

織島 知香



熊本大学 薬学部 創薬・生命薬科学科
熊本県立熊本高等学校 (熊本)

大塚 蒼汰朗

熊本出身の大塚蒼汰朗です！

私はバドミントン部に所属し、大学でも競技を続ける中で、新しい仲間との出会いや協力することの大切さを実感しています。薬学部では講義や実習、レポートなど大変なこともありますが、周りの友人と励まし合いながら充実した毎日を送っています。実習では、講義で学んだ知識を実際に生かしながら理解を深められることも熊薬の魅力です。また、休日には友人と出かけたり、アルバイトをしたりと、勉強とのメリハリをつけながら大学生活を楽しんでいます。

熊薬には学びに集中できる環境と、困ったときに支え合える温かい仲間がいます。ぜひ皆さんも熊薬で、自分らしい充実した学生生活を送ってください！

パスライフ

流を大切にしています。



27団体が活動しています

熊本大学 サークル



サッカー部

サッカー部は主に土曜日の10時から12時で毎週活動しています。サッカーの経験によらず、サッカー好きのみんなで楽しめる空間となっています。
みんなでサッカーしましょう！



硬式テニス部

熊葉硬式テニス部です。
毎週コート借りて、テニスをしています！
未経験者でも大歓迎です！
ぜひ一緒にテニスしましょう！



軽音部

週2回の活動に加え、年に数回のライブを開演しています。
初心者大歓迎、気軽に参加できます！



アンサンブル部

薬学部アンサンブルではクラシックからポップス、ジャズまで、ジャンルを問わず幅広い楽曲に取り組んでいます！初心者の方でも大歓迎です！年に2回コンサートがあり、音楽を通して仲間と楽しい時間を過ごしています。少しでも興味がある方はぜひ来てみてください！お待ちしております！



子宮頸がん啓発グループ for U

子宮頸がん啓発グループfor Uは子宮頸がんの正しい知識を広めて、予防意識を高めることを目標に活動しています。勉強会をして理解を深めたり、イベントなどで情報を発信したりしています！私たちと一緒に活動しましょう！



大学進学を機に一人暮らしを始めたので、最初は慣れない環境に不安もありましたが、友人や先生方に支えられ、充実した大学生活を送っています。

大学では、授業で薬学の知識を身につけるだけでなく、研究室で実験や文献調査を通して、まだ誰も答えを知らない未知の課題に挑戦しています。実験や文献調査は大変なこともあります。研究を通して新しい発見に出会えることに大きなやりがいを感じています。また、授業や研究を通して、自分でも気づかなかった強みや成長を実感する場面も多く、自分自身の新たな一面を発見できる毎日です。大変なことも多いですが、仲間と励まし合いながら、成長できる良い環境が熊葉にはあります。熊葉で、「新しい発見」にあふれた大学生活を送ってみませんか？

熊本大学 薬学部 薬学科
大分県立中津南高等学校 (大分)
松尾 詩穂



熊葉での 様々な経験

学生の「学びたい！」
「体験したい！」を
支援します



資格・検定試験に向けて

様々な資格や検定の受験に向けて、マナーやジェネリックスキルの習得と基礎学力の養成を行います！



熊薬のこ

“くすり”について多くの学生が

卒業生からのメッセージ

先輩たちの「夢のカタチ」

聞いてみました

message

熊本大学薬学部
薬学科卒業
甲南高校(鹿児島)
御手洗 芙美



卒業後もうれしい
熊薬とのつながり

総合メディカル株式会社
そうごう薬局勤務

私は熊薬を卒業後、薬局に就職し現在は薬局長をしています。一緒に働く人に「仕事って楽しい」を感じてほしい、そんな環境を広げる仕事がしたいと思い、今はマネジメント職を目指して勉強中です。熊薬で出会った先生や先輩方、友人たちとのつながりにも助けられており、様々な現場で働いている友人たちと語り合う時間はとても楽しいです。

革新的な医薬品を通して
人々の健康医療に貢献したい

中外製薬株式会社勤務

私は「たった一つの薬が世界中の人を救うことができる」ことに魅力を感じて、薬学部に進学しました。博士号を取得後、現在は製薬会社にて創薬研究に取り組んでいます。熊薬では、化学・生物・物理・医療など幅広い専門知識を学ぶことができます。先生方や先輩方との距離が近く、アットホームな環境で学べることも魅力の一つだと感じています。また、薬の知識だけでなく、研究活動を通して、論理的な物事の考え方を身に付けることができます。このような経験を生かして、革新的な医薬品の創出に貢献したいと思っています。



熊本大学薬学部
創薬・生命薬科学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部
博士前期・後期課程修了
熊本高校(熊本)
前田 有紀

「宇宙薬学」
分野の開拓を目指す!

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)
有人宇宙技術部門 きぼう利用センター

熊薬で研究活動に没頭し、誰もやったことがない事への挑戦や、新しい事を発見する面白さに取り憑かれました。「宇宙医学」があるなら「宇宙薬学」もあっていい!という考えと、薬学領域の発展に貢献したいという想いもあり、未知の領域である「宇宙」へ足を踏み入れ、JAXAで新しい道を模索しています。

熊本大学薬学部
薬学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部
博士課程修了
長崎北陽台高校(長崎)

一水 紗理



世界で活躍できる
研究者を目指して、アメリカ留学。
そして、道なき道を切り開く

セントルイス・ワシントン大学 医学部
現 理化学研究所勤務

熊薬では早い段階で研究に携わり、その苦楽を味わいながらも、更なる研究意欲を掻き立てる良い環境で過ごすことができました。また、学会など国際的な活動を通して留学の夢を実現し、現在は、ノーベル賞も数多く輩出する最先端の大学で研究者として働いています。熊薬での学びは世界でも通用し、研究者としての道を切り開く武器になると実感しています。



熊本大学薬学部
創薬・生命薬科学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部
博士前期・後期課程修了
長崎東高校(長崎)

大町 紘平

国際交流

中国、韓国、ウガンダ、インドネシア、エジプト、スーダン、アルメニア、ネパール、バングラデシュ、ミャンマー、フィリピンからの留学生等とともに、授業を受け、研究活動の中で、文化の交流や将来の夢を語る機会を楽しみます。また、学部生の時から海外留学を積極におこなって、英語研修や海外の研究機関等を訪問し、貴重な体験をしています。

UCLA California
Nanosystems Instituteで
(カリフォルニアUCLA)



ホワイトハウス前にて
(ワシントンD.C.)

就職状況 卒業生の最近の就職先

薬学科は、研究マインドを持って病院・企業・薬局に進むんだね!



両コースとも、大学院まで行って、企業・公務員・大学への就職が多いわね!

こがイイ!

本気で学び、社会で活躍しています。

色々な業種や職場で活躍する
先輩がいて面白いよね♪



熊本大学薬学部 薬学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部
博士課程修了
真和高校(熊本)
告 恭史郎



世界にインパクトを
与える研究を追求したい

山口東京理科大学薬学部勤務
現 デューク大学医学部勤務

私は薬学科の出身で薬剤師免許も取得しましたが、研究室生活の中でアカデミアの研究者として生きていくことに魅力を感じ、現職に就いております。現在の研究活動においても、熊薬で培った世界の最先端を目指す精神性が根底に流れています。



社長業に奮闘しています

株式会社サイディン代表取締役社長

熊薬では研究はもちろん、企業・行政・海外インターンシップへの参加などあらゆるチャレンジをしました。その結果、起業という道を選びました。現在、熊薬とは密に連携しながら事業を進めつつ、学生向けのアントレプレナーシップ(起業家精神)教育にも力を入れていきたいと考えています。

熊本大学薬学部
創薬・生命薬科学科卒業
熊本大学大学院薬学教育部
博士前期・後期課程修了
修猷館高校(福岡)
弘津 辰徳



薬学科卒 /



熊本大学薬学部
薬学科卒業
出身国: ウガンダ

アカツイジカ
ダニエル

製薬企業で
グローバル活躍に挑戦

エーザイ株式会社勤務

熊薬で6年間薬学を勉強した後、私はエーザイに入社し、グローバルで治験薬の管理担当者として勤めています。私は熊薬で過ごした時間に非常に感謝しています。なぜなら、新しい国に適応するのは困難でしたが、私の勉強や研究の間、教授と先輩や同期は常に助言と支援をするために最終的に成果を出すことができました。熊薬での生活と研究を通して、日本の文化的理解の考え方や課題に対して科学的解決策のスキルを学んで、現在の仕事に取り組んでいます。

研究できる
薬剤師を目指して

医療法人社団陣内会 陣内病院
薬剤部勤務
現 熊本大学薬学部勤務

糖尿病専門病院で薬剤師として働く中で、薬の効果・副作用や病気の進み方には、個人差があると感じます。そこで、熊薬で学んだ臨床研究の手法を元に、その個人差の原因解明や、解決策の探索に取り組んでいます。熊薬では卒業後の研究支援も充実していて、一般臨床ではなかなか踏み込めないレベルの解析や実験も可能です。「薬剤師だって研究したい!」そんな人達を熱く応援してくれる大学です。



熊本大学大学院
薬学教育部
博士課程修了
福岡高校(福岡)
守田 彩文

熊薬で学んだ
知識・研究力・考察力を用いて
日本の薬・医療機器を審査

医薬品医療機器総合機構(PMDA)勤務

私は熊薬を卒業後、PMDAに入構し医薬品医療機器の審査に携わっております。世の中には常に新しい研究成果によって革新的な薬や医療機器が生み出されていますが、PMDAでは「薬や医療機器が本当に有効か?安全か?」データを見ながら判断しています。今の仕事を行う上では、熊薬で学んだ知識・研究力・考察力が欠かせません。熊薬は研究に対する意識が高く、仲間意識も強いので研究力だけでなく、人間として大きく成長することができます。



熊本大学大学院
薬学教育部
博士課程修了
文徳高校(熊本)
森内 将貴

創薬・生命薬科学科(4年制コース)

大学院博士前期課程修了後

【企業】JCRファーマ、中外製薬工業、KMバイオロジクス、ゼリア新薬工業、小林製薬、新日本科学、大塚製薬、三和化学研究所、日医工、杏林製薬、久光製薬、日本新薬、イービーエス、NECプラントエンジニアリング、シミックヘルスケア・インスティテュート、新日本ウエックス、アドバンテック、テクノプロR&D、ノエビア、クラシエ、生化学工業、UBE、メディフォード

【公務員】医薬品医療機器総合機構

【進学】熊本大学大学院

大学院博士後期課程修了後

【病院】熊本大学病院、琉球大学病院

【企業】旭化成、協和キリン、MeijiSeikaファルマ、塩野義製薬、ニプロ、シミックCMO

【大学関係】熊本保健科学大学、熊本大学

薬学科(6年制コース)

薬学部薬学科卒業後

【病院】済生会熊本病院、国立病院機構九州グループ、福岡山王病院、鹿児島市立病院、公益社団法人鹿児島共済会南風病院、那覇市立病院、くまもと森都総合病院、西日本病院、霧島市立医師会医療センター、山梨大学医学部附属病院、福岡赤十字病院、山口県立総合医療センター、佐賀大学医学部附属病院

【薬局】イオンリテール、ココカラファイン、アインホールディングス、イオン九州、大賀薬局、日本調剤、メディカルシステムネットワーク、総合メディカル、クオール、スギホールディングス

【企業】杏林製薬、富士フイルムワコーケミカル

【公務員】航空自衛隊、沖縄県庁、大分県立病院

【進学】熊本大学大学院

大学院博士課程修了後

【病院】鹿児島県薬剤師会

【企業】日本新薬、アステラス製薬、大鵬薬品工業、構造計画研究所

熊本大学薬学部

入学者 選抜

学校推薦型選抜と
一般選抜の両方を
受験できます

1月中旬

大学入学
共通テスト

2月上旬

学校推薦型選抜II

推薦定員:各校から3名(各学科ごと)

面接

博士号を取得し、薬学の様々な領域で
指導的立場に立ち、社会に貢献しようという
強い意欲を有する学生を求めます。

募集人員※

薬学科(6年制)	8名
創薬・生命薬科学科(4年制)	10名

※令和9年度入試から変更

2月下旬

一般選抜〈前期日程〉

「数学」
「理科※」
「英語」
+ 面接

※化学(必須)、物理・生物から1科目選択

募集人員の約4倍を超える場合、二段階選抜が実施されることがあります

募集人員※

薬学科(6年制)	47名
創薬・生命薬科学科(4年制)	25名

※令和9年度入試から変更

薬への情熱と世界への挑戦を

熱く語る君の姿を見せて欲しい



薬学部公式
ウェブサイト

ネットで、リアルで、熊薬を体験!

薬学部 **そのまま** 見学

いつもの薬学部を体験しませんか



KUMAYAKU
OPENCAMPUS



受験情報ポータルサイト
熊大への扉

熊本大学の受験情報がすべて得られる便利な
ポータルサイト



知ってる? 熊本大学の
奨学金制度

経済的事情による進学の障害を解消するため、
熊本大学独自のものを含めた奨学金制度があります。



詳細はこちら

熊薬へのアクセス

薬学部/大学院薬学教育部公式ウェブサイト
キャンパス > アクセス

